

通信

NO. 69
平成30年10月号

ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4丁目
33番11-702号
☎092-409-4177

今月のスケッチ

なすとピーマン



お付き合いがある事業所でなすとピーマン、シシトウ、オクラをいただきました。



スタ
コラ

月に行くってよ

柿本和人

大手アパレル小売の社長が、民間人で初めて「月旅行」をするという。

スケールの大きな、夢のある話ではないか。なんでも、アーティストを何人か連れて行くらしく、いま絶賛募集中だという。

さっそく、私も押し入れにしまっておいたフォークギターを取り出して、アーティストの仲間入りを果たすべく練習を開始した…。

ま、それはさておき。

私も月が好きだった。月というより宇宙が。宇宙のなかの地球という小さな星の中に、米粒のような縮尺で生きている人間の営みを考えると、日頃の悩みがなんだか、馬鹿らしくなってくる。

学校や職場、家庭そして恋人関係。目減りしていく銀行残高、激しく変動ビットコイン、塩漬けになったあの株のこと、子供の教育、家のローン、身内の健康そして将来への不安。そもそも心配、年金問題、世界の平和とテロ・戦争、いろんな宗教、飢餓、イジメ、どんどん出てくるハラスメント、LGBT、TPP、環境問題、原発。人間がAIに取って代わられる2045年問題など。

なぜだ？

なぜ、人は悩む？ズレか。言葉のズレが問題か？

言語を駆使して我々は世界を記述する。

コトバという記号を使って、ものの本質があるのかなのか、分からないまま、各々が生きていくうちに獲得したそれぞれの言語体系で共通の部分を舐め合い、ぼんやり理解し、折り合いをつけて今日も明日も生きていくしかないではないか。どんなに仲の良い二人でも、根本的には他者なのだ。

そして、悩みの源泉はたいてい、人間。周りとうまく伍せる人もいれば、不器用な人もいる。

姫蔓蕎麦



知っていましたか。庭の片隅に金平糖のような花。姫蔓蕎麦（ひめつるそば）です。



しかし、月から見れば、どれもこれも、きっと小さな米粒だ。実際に月に行かずとも、想像しただけでも、我々の限りない小ささがわかる。

「高みに登る」というのは、きつとこういう感覚をいうのだろう。

宇宙のスケールで考えると、大抵のことは問題なくなる。だから、私は「大きい」ものに憧れる。

しかし、一方で私は人間の「小ささ」も好きである。

人間の弱さ、小ささ、自分に勝てないどうしようもなさ、時代の変化に取り残された昔気質の男…。どれも、私の創造力をかき立てる。制約があればあるほど燃えるのは、アーティストの性（さが）である。

…あっ、やはり、私はアーティストらしい。ふふふ。さあ、全ての些末なことから離れて宇宙に飛び出し、歌を作ろう。社長、ええ仕事しまっせ！オファー、お待ちしとります！もう、曲名は決まってるんです。♪「富の集中問題～月より愛をこめて」

この「通信」の包装は、袋や用紙、宛名カードの材質の影響で、多少のずれやしわ、ゆがみなどがある場合があります。ご容赦ください。



映画大好きな山ちゃんが、毎回、自分の言葉で執筆します。

カメラを止めるな！



監督：上田慎一郎
 出演：濱津隆之
 真魚
 しゅはまはるみ

2018年 アスミック・エース

ラジオやテレビで話題になっている映画と知り～朝一9時15分からの上映に行ってみると、3つの空席しかなく満席にまず驚いた。

映画が始まり最初は何だこの「ゾンビ」映画はと思っていたら、タイトルがやっと出てきた後からは～どンドン引き込まれて行った。

ストーリーの構成がにくい。映画を愛する者達が作り上げた、映画しか出来ない作品となっている。

新人監督と無名のキャスト陣が放ったスーパー娯楽作を～より多くの人達に体感してもらいたい。

映画はこうでないとねー。

くまさんの コンサル日誌



似顔絵作家の小西みどりさんに描いていただきました。

仕事と作業

「あなたは仕事をしていますか？それとも、あなたは作業をしていますか？」・・・

最近のいくつかの研修で話題になりました。

この提起を受けて、仕事と作業って何が違うのかについて論議が始まります。

「どう違うんだろう？」

「作業は、仕事の一部だと思う。」

なるほど、そうだ。

「仕事は大きなもののような気がする。」

これも分かる気がする。

「この作業所は、『B型作業所』と呼ばれているけど、利用者の皆さんは『仕事に来る』と言っている。」

フム、フム。日程表のなかの記述は「作業」となっているが、職員と利用者の認識の違いだろうか。

「仕事は、目的・目標があって、それを実現する具体的な課程が『作業』ではないだろうか」

徐々に、正解にたどり着いているような感じもあるなァ。

そうだ、以前の研修で触れた話がある。

そのお話し「お城と石工」。

ある現場で、3人の石工が作業をしていた。

そこへ現場の様子を見に来たお侍が、3人の石工にそれぞれ尋ねた。

石工A「見りゃあ分かるだろう。石を積んでいるんだ」

石工B「私は、石垣を造っていますよ」

石工C「私は、お城を造っているんです」と。

あなたは、仕事をしていますか。それとも・・・



編集後記

秋も深まってきました。

このところ、自治体の採用試験の2次試験がピークを迎えています。



この業務を支援するコンサルタントのセミナーを開催しました。

キャリアコンサルタントを中心に、集団討論面接のDVDによるロールプレイングで、しっかり意見交換しました。



ビジネス総研株式会社

福岡市博多区博多駅前4-33-11-702

☎092-409-4177 FAX092-409-4170

Eメール kuma@b-souken.com

<http://www.b-souken.com>

